

# 新陛下即位



新天皇陛下と新皇后雅子さま（宮内庁提供）

## 「令和」スタート



発行所 秋田魁新報社  
〒010-8601  
秋田市山王臨海町1番1号  
©秋田魁新報社 2019年

# 号外

購読申し込み

0120-13-1231

電子版

www.sakigake.jp

モバイル

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、「秋田魁新報」電子版「さきがけMOBILE」をご覧ください。

新天皇陛下が1日午前0時、皇太子から即位された。30年余り続いた「平成」が終わり、「令和」に改元。新陛下は59歳で、戦後生まれの初めての天皇になった。前天皇陛下は4月30日限りで退位し、上皇となった。

天皇の退位は、江戸時代の光格天皇以来202年ぶりで、憲政史上初めて。今回は2017年6月に成立した、前陛下一代限りの退位を認める皇室典範特例法に基づき行われた。

前陛下は30日夕、皇居・宮殿「松の間」で代替わりの重要儀式「退位礼正殿の儀」に臨んだ。在位中最後のあいさつで「象徴として

の私を受け入れ、支えてくれた国民に、心から感謝します」と述べた。

新陛下は1日午前、宮殿で国事行為の「剣璽等承継の儀」と「即位後朝見の儀」に臨む。いずれも即位に伴う重要儀式で、承継の儀では「三種の神器」の一部である剣や璽（勾玉）、国の印の「国璽」、天皇の印の「御璽」を受け継ぐ。朝見の儀では、三権の長らと面会して新天皇として最初のお言葉を述べ、即位を告げる。

皇太子妃だった雅子さまは新皇后に、前皇后美智子さまは上皇后となった。秋篠宮さまは皇位継承順1位の皇嗣として皇太子の役割を担い、長男の悠仁さまが継承順2位になる。

85歳の前陛下はこれまで担ってきた一切の公務から身を引く。